

大きなサツマイモにびっくり 継立小学校・角田小学校農業体験学習

継立小学校の5～6年生17人と角田小学校の4年生11人が9月15日、サツマイモの収穫体験を湯地の田中農園で行いました。そらち南さつまいもクラブの協力のもと、ブランド品「由栗いも」の収穫を体験。春に自分たちで植えたサツマイモを掘り出した後、美味しい食べ方や保存方法などを学びました。



白石区×栗山町「稲刈り体験ツアー」 JAそらち南青年部

JAそらち南青年部が主催する、札幌市白石区の親子などを対象にした稲刈り体験ツアーが9月10日、きなうすファームで行われました。参加者は同会員の指導のもと、稲刈りを体験。白石区から参加した鈴木光一さんは「初めての稲刈りでしたが、簡単に刈れて楽しかったです」と話していました。



豊かな自然環境を守るため 故郷の川クリーン大作戦

栗山青年会議所が主催する「故郷の川クリーン大作戦」が9月16日、夕張川支流の雨煙別川で行われました。サケが遡上する豊かな自然環境の整備を目的に、長年行われている町民活動。参加者約60人は瓶・缶などのごみを回収し、清掃後には魚の生態学習会も行われ、川に対する理解を深めました。



栗山で4年ぶりのプロ・アマ交流戦 北海道日本ハムファイターズ

北海道日本ハムファイターズ・ファーム（二軍）が8月28日、北海道社会人・大学選抜との交流戦を4年ぶりに町民球場で行いました。約1,200人の観衆が訪れる中、終盤まで道選抜にリードを許す苦しい展開。迎えた9回裏、水野達希選手がホームランを放つなど意地を見せ、3対3の引き分けとなりました。



手話コンテストで全国2位 村上桜さん

第40回全国高校生の手話によるスピーチコンテストで、町在住の村上桜さん（千歳高校2年生）が全国2位の成績を収めました。大会では、手話を地域の子供たちが学びやすい環境にすることの大切さを表現。村上さんは「手話の魅力は多くの人と交流ができるようになることです」と話していました。



秋の訪れを感じる 角田・継立神社で秋祭り

秋の訪れを感じる9月、角田・継立神社ではそれぞれ秋祭りが開かれました。各地区で色鮮やかな子どもみこしが威勢のいい声を響かせ町内を練り歩いたほか、角田地区では4年ぶりの祭り開催として、子ども獅子舞・傘踊りを久々に実施。踊り子たちの姿に沿道から多くの声援と拍手が送られていました。



大規模農業を学ぶ 福岡キャリナリー農業・食テクノロジー専門学校

福岡キャリナリー農業・食テクノロジー専門学校の学生6人が9月8日、農産物の生育や北海道の大規模農業を学ぼうと町内で研修を行いました。学生たちは、町内の農業法人や種芋の圃場見学、農機具の乗車体験などを通し、町の食の魅力や北海道特有の農業の取り組みを学ぶ一日となりました。



体験し理解を深める 認知症フレンドリー講座

認知症を自分事として捉えるきっかけづくりとして認知症の人の視点を体感する「認知症フレンドリー講座」が9月8日、Ekiで開かれました。朝日新聞社メディア事業本部プロデューサーの坂田一裕さんを講師に招き、本人インタビュー動画の紹介やVR機器を使用した当事者体験を行いました。

